

透き通るような白肌が証
美のカリスマ女医

“美肌への第一歩は基礎肌力をつけること”

丁寧なシンプルケアで肌は変わります

毛穴にコンプレックスがあったとは思えないほど、つるりとしたむぎ卵のような肌の先生。毛穴に対するコンプレックスが美容の道に進むきっかけにもなったそう。「思春期の頃は、本を読んだりして手作りのコスメを作ったり、この世界に入ってからかも、高いコスメをあれこれ試しました。昔は、美容に時間とお金をかけてきましたが、今はシンプルなお手入れにしています。自分自身が毛穴改善してきたなど感じたのがここ6、7年かな。それで自分で満足していくコスメを開発しました。クリニックでは、毛穴の施術が人気です。ベーシックなスキンケアを見直したことで肌が安定して、改めてその大切に気づいたという。「一番大切なのは、自分を知ること、自分の生理周期を含めて、体調、肌の調子の流れ、自分の肌タイプに合わせて差し引きをしていくこと」そのスキンケア法とは「ポイント

は、保湿。保湿は貯金みたいなもので、いかに水分を保持しつづけるかが大事。クレンジングの後の「ダブルローション」でしっかりと水分をいれてから、クリームなどで水分が逃げないようにフタをする。たった15分くらいで終わります。保湿ポイントを絞ったケアが大切。この基本のケアができていないと、どんなにリッチなコスメでお手入れしても、どんなにいいレーザーをあてても一向に肌には響いてくれません。それに応えるだけの基礎となる肌力がないということです」

落として、保湿するだけのシンプルなケアで、劇的に、確実に、肌が変わっていった先生。先生にとって、美肌とは「ずばり、キメ」ですね。キメの整った肌でない、すべてが整わない。光が反射するのは透明感もキメ。キメを整えるのは、水分。やはり水分を保持する、保湿なんです。これだけで、ほんとに変わってくる。肌にも心にもいい状態を維持できるんです」



衣理クリニック表参道 院長
片桐衣理さん

Profile

美容内科・美容皮膚科医。独自の視点でアンチエイジングに取り組む。確実に効果を生む、きめ細やかな治療に美容のプロも絶賛。著書に「片桐衣理のピリオディックススキンケア」(しょういん刊)がある。ブログ(<http://ameblo.jp/eri-katagiri/>)も好評。

Clinic Information

衣理クリニック表参道
東京都港区北青山3-5-30
入来ビル4F
TEL 03-5786-0077
営業時間 11:00 ~ 20:00
<http://www.eri-clinic.com/>



簡単! ダブルローション美容



1. まずは化粧水を含ませたコットンで、やさしく抑えるように肌になじませる。乾燥が気になる部分をコットンパックしても◎。とろみのない化粧水がオススメ。
2. 次は化粧水を手のひらであたためてから、じっくり浸透させるようにハンドプレス。肌にとっぴりとうるおい補給させる。このひと手間が美肌への第一歩。



片桐先生が開発したスキンケアアイテム。一番時間がかかったのはクレンジングだったとか。ヒアルロン酸配合のジェルでしっとりとうるおい、ダブル洗顔いらず。

(左から) クレンジングジェル 200mL ¥5,250、モイスチャーローション 150mL ¥7,350、モイスチャージェル 120mL ¥7,350、アクティブクリーム A0 30g ¥21,000 / 販売はクリニックまたはオンラインショップ美人製造研究所 (<http://www.bijin-seizo.com/>)